

岩倉

みんなのふくし

社会福祉協議会の春夏秋冬



春

南支会 ふれあい昼食会



夏

曾野小学校 福祉実践教室



秋

福祉フェスティバル



冬

2025 夢コンサート

本会では「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を基本理念とし、今年度もさまざまな事業に取り組んでまいりました。表紙には、今年度の歩みを振り返るものとして、各時季の活動の様子を伝える4枚の写真を選定しました。

この広報紙は
共同募金の
配分金によって
発行しています

令和8年度ボランティア保険のご案内

ボランティア活動をしている人、これからボランティア活動を始めようとしている人は、活動中の万が一の事故に備え、ボランティア保険に加入しておきましょう。愛知県社会福祉協議会がボランティア活動保険とボランティア行事保険の2種類を扱っており、岩倉市社会福祉協議会が加入、保険申請の窓口となっています。

ボランティア活動保険

国内での無償の活動で、個人の自発的な意思により他人や社会に貢献することを目的とする活動で、4月1日からの1年間が対象です。保険金をお支払いするのはボランティア活動者がけがをした場合（**傷害補償**）と第三者に対する賠償責任を負った場合（**賠償責任補償**）です。年間保険料は表1のとおりで、プランの違いは補償額の違いです。天災プランは、地震・噴火・津波によるケガも対象となります。

表1	Aプラン	Bプラン	Cプラン
基本プラン	250円	300円	500円
天災プラン	400円	500円	800円
補償の一例入院日額	4,400円	5,400円	8,400円

ボランティア行事保険

国内で、福祉活動やボランティア活動などを目的とする団体が主催する行事参加中に、行事参加者が偶然な事故でけがをした場合（**傷害補償**）や行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害を与え、行事主催者が法律上の賠償責任を負った場合（**賠償責任補償**）で4月1日からの1年間に開催

表2	主な内容	1人当たり
日帰りA行事	講習会、ハイキングなど	30円
日帰りB行事	運動会、ジョギングなど	127円
日帰りC行事	柔道、空手など	248円
宿泊行事	1泊2日の場合	222円
補償の一例入院日額		3,300円

される行事が対象です。ただし賠償責任補償には別に時間指定があります。保険料は表2のとおりです。

※日帰り行事は1行事20名以上が対象で、事前に参加者全員が確定し、名簿を備えておく必要があります。参加者が事前確定しない場合は現地集合行事として加入することが可能ですが、往復途上の事故は対象外となります。



2次元コードから
パンフレットを
ダウンロードできます

令和7年度赤い羽根共同募金にご協力いただきました ありがとうございますございました



岩倉市共同募金委員会

令和七年十月から十二月に共同募金運動を実施しました。

募金をいただいた皆様、共同募金運動にご協力いただいた区役員や福祉団体、企業等の皆様に心よりお礼申し上げます。

共同募金実績表

(令和8年1月末現在、単位：円)

区分	一般募金	歳末たすけあい募金	合計
戸別募金	2,057,494	2,000,884	4,058,378
街頭募金	26,211	35,942	62,153
法人募金	322,000		322,000
学校募金	87,440		87,440
職域募金	57,270	27,507	84,777
イベント募金	14,140	0	14,140
窓口募金	21,746		21,746
計	2,586,301	2,064,333	4,650,634

一万円以上募金をされた方々を掲載いたします。(順不同、敬称略)

〈三万円以上〉

千村どうぶつ病院

〈二万円以上〉

(株)丹羽工務店

岩倉金融協会

内藤公認会計士事務所

石黒工業所(株)

東海エンジニアリング(株)

(株)関戸商事

石塚マシンテクノ(株)

(株)福井鋳金工業所

(株)今井工業所

M&Gガレージ

(有)井上政

ニワホーム(株)

医療法人八稜会かみのクリニック

信光陸運(株)

医療法人羊蹄会



ご紹介いただきました募金活動の様子をご紹介します

「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに、岩倉市共同募金委員会では、戸別募金・街頭募金・法人募金・学校募金・職域募金・イベント募金・窓口募金の七つの方法で募金活動のご協力をお願いしております。その中の一部の募金活動についてご紹介します。

児童会の代表から募金を受け取りました



市内の小中学校では、学校募金に取り組んでいただいております。

街頭募金活動の様子



街頭募金は名鉄犬山線岩倉駅、名鉄石仏駅をはじめ、スーパールなどで実施し、多くの方に協力いただきました。

～地域包括支援センターは 高齢者の身近な相談窓口です～

ひとりで抱え込まず、お気軽にご相談ください！！

介護保険って何？利用するにはどうしたら？

介護予防に取り組みたい。高齢者の集まりなどがあれば知りたい。

ひとり暮らしで心配。見守りやつながりがほしい。

お金の管理や書類の管理が難しくなってきた。



物忘れについて相談したい。



地域包括支援センターでは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師がチームとなり、高齢期を迎えても誰もが、いつまでも自分らしく暮らせる住みよいまちづくりを目指し、様々な相談に応じています。個人情報をはかの人に漏らすことはありませんので、安心してご相談ください。

まずはお電話ください！！

ご相談は
無料です



（電話 38-0303）または
ター（電話 96-6553）まで

江南警察署長感謝状

令和8年1月16日(金)に江南市民文化会館にて、青少年の健全育成や防犯、交通安全などに貢献した個人・団体へ江南警察署感謝状贈呈式が開催され、本会も受領しました。



地域包括支援センター職員募集

地域包括支援センターでは、介護認定で要支援と認定された人等のケアプランを作成する非常勤職員を募集しています。



- ◆募集人数 2人
- ◆応募資格 次のうちいずれかの資格のある人
社会福祉士、介護支援専門員、保健師、看護師
- ◆勤務内容 要支援認定者または総合事業対象者に対してケアプランを作成しサービス調整を行う。
- ◆勤務場所 岩倉市地域包括支援センター(岩倉市西市町無量寺2-1)または岩倉東部地域包括支援センター(岩倉市東新町南江向24-5)のいずれか
- ◆勤務時間 月曜から金曜までのうち週3日、午前9時から午後4時まで(休憩60分)
- ◆休日 土・日・祝日、年末年始
- ◆賃金 時給1,343円(令和8年3月現在)
- ◆有給休暇 あり(6か月経過後から取得可能)



問合せ先

岩倉市地域包括支援センター
岩倉東部地域包括支援センター

善意のともしび

令和7年12月1日～令和8年1月30日

ご寄附をいただき、ありがとうございました。

皆さまからの寄附は「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」のために大切に活用させていただきます。(敬称略)

宮田鍼治療所

10,000円

地域の身近な見守り役として



民生委員・児童委員の 119

ひろば

編集：岩倉市民生委員児童委員協議会広報委員会

1期(令和4年12月1日～令和7年11月30日)を終えて

4歳の時に岩倉に引っ越してきて以来、町内の皆様にずっと見守られ、50年の月日が流れました。いつかは恩返しが出来たらという思いをずっと抱いておりました。3年前に民生委員・児童委員の候補者を探しているという事をお聞きし、ちょうど自分が介護関係の仕事をしている事もあって、自身のステップアップになると感じたので手を挙げさせていただきました。

地域の皆様の困り事の相談に乗り、アドバイスをしたり、必要なサービス機関に繋ぐくらいの軽いイメージしかなかったのですが、思っていた以上に多岐に渡る活動があり、また会議や集まりも多く、時間を取られてしまう事に最初の1年はかなり戸惑いました。ただ、1期を終える今、ようやくペースも掴めるようになりましたし、少しずつですが社会福祉協議会の福祉委員としての活動の見直しも出来るようになってきました。

南新町は岩倉市の中で最も高齢化率が高く、独居率、そして空家率もかなり高いです。また、サロンやゆうわ会も無くなり、子ども会も縮小し、良き南新町の近所付き合いも希薄化してきているという大きな問題を抱えております。

今回、2期目も民生委員・児童委員を続けていく事になったため、微力ではありますが、これらの問題解決の糸口になるような活動を行ってまいります。私は惰性の繰り返しが嫌いな性格のため、常に新しい感覚を持って今の時流に合わせた民生委員・児童委員像というものを確立していきたいというのが今期の目標です。(南新町 井谷 和秀)

思い起こせば、3年前の10月頃、民生委員・児童委員の候補者が無く、区長さんが困っておられたので私が立候補することにしましたが、思っていたよりいろいろな活動があつて心配になりました。

活動内容をあまり理解しないまま、1か月後には新旧委員の顔合わせがあり、その後、小学校での行事「しめ縄作り」と続けました。そして、担当のひとり暮らし高齢者の引き継ぎなど、次から次へとやる事があつて、何も分からないまま、あつという間に1年目は過ぎてしまいました。

2年目と3年目には少しずつ余裕が出てきて、支会活動である小学校での行事や、高齢者対象の「80歳の集い」でのアトラクションなども、皆さんと一緒に楽しむことができるようになって良かったと思えました。

また、私は災害時支援検討委員会に所属していて、他の委員の皆さんと、一期一会荘の避難訓練に参加したり、根尾谷の地震断層観察館の見学にも行ったりしてとても勉強になりました。

民生委員・児童委員の活動を通じて、多くの人と知り合い、話す機会が増え、いろいろと勉強になり、やりがいがありました。今ではやって良かったと思っております。

(八剱町 井上 真由美)

民生委員・児童委員は地域の方々の相談を受け、行政や専門機関へつなぎます。
いつでもお声かけください。

福祉実践教室

福祉実践教室は、愛知県社会福祉協議会が推進し、市内の小中学校が開催するもので、地域で暮らす様々な人との関わりの中で、「豊かな人間性」や「共に生きる力」への理解を深める大切な学習機会です。

本会は、講師や団体の調整、実践的なプログラムの作成を通じて、その開催を支援しています。講師は、福祉施設職員をはじめ、市内で活動するボランティア団体や車いす利用者、目の見えない人、耳の聞こえない人たち、様々な方にご協力いただいています。

今年度も、参加した児童・生徒の皆さんに多くの学びと実践をお届けすることができました。



聴覚障害者理解
(手話学習)



肢体不自由者理解
(車いす利用者支援)



視覚障害者理解
(アイマスク体験)

福祉実践教室をきっかけに、岩倉市の小学生4人チーム「インフィニティ・ガールズ」は、目の不自由な方が外出する際に、首からかけたスマホのカメラで車の接近や信号の色・横断歩道などを認識し音声で教えてくれたり、位置情報を音声で知らせてくれ、助けが必要な時には事前に登録した連絡先に現在地を送信できるなどの機能を備えたアプリ「トーチ・ビジョン」を開発しました。このアプリは国際大会「テクノベーションガールズ2025」で世界トップ5に勝ち残るという快挙を達成しました。

福祉実践教室を受けて



インフィニティ・ガールズ
代表者 櫻井 彩萌さん

まず、どうして視覚障害者用のアプリを作ろうと思ったかというところ、福祉実践教室でいろいろな障害のある人に会ったり、視覚障害で有名な人、ヘレン・ケラーやレイ・ブライユなどの本を読んだり、音響式信号機を渡った時にふと、福祉実践教室のことを思い出して、視覚障害の人はどうやって生活をしているのかが気になりました。そこでわたしはそのアプリを作るためにライトサロン(視覚障害者が集まる会)に参加しました。インタビューでは、市内にも多くの視覚障害者がいるのに、盲導犬で生活する人はおらず、ガイド利用は少ないことを知りました。視覚障害の方々に、困っていることを聞くと、「最近の電気自動車はエンジンの音があまりしないからわかりにくい」「スマホを使う場合、どこになんのアプリがあるかがわかっていても、押すところが小さすぎてわからない」などと言われました。私は無事にアプリを完成することができて、視覚障害の方々に感謝され、すごく嬉しかったです。もっと精度が良くなるように、これからもいろいろと工夫したいと思います。

Pick Up Volunteer(ピックアップボランティア)

～「子育て支援サークル さくらんぼ」さんにインタビュー～

どんな活動をしていますか？

おもちゃ図書館とつどいのひろばという活動をしており、どちらも、乳幼児親子の交流や育児相談を行っています。つどいのひろばは、シルバーリハビリ体操も取り入れ、多世代交流できる場にもなっています。

いつ・どこで活動していますか？

おもちゃ図書館…毎週月曜日 午前10時～正午(祝日、年末年始を除く)
つどいのひろば…第3火曜日 午前10時30分～正午 ※前半シルバーリハビリ体操、後半交流会
第4木曜日 午前10時～11時 ※シルバーリハビリ体操のみ
いずれも岩倉市ふれあいセンター内

ボランティアをしていてよかったことはありますか？

いろいろな人たちの話を聞いたり、子どもたちと触れ合うことで元気をもらっています。

活動する上で大切にしていることや工夫していることはありますか？

子どもたちにとっては楽しい場、親御さんにとってはほっとする場でありたいと思います。長年活動する中で、最近は小さなお子さんとその保護者の方が多く来られ、日中子どもをひとりで面倒みられる方も多く、大変だと思えます。誰が来ても大丈夫ですが、そういう方に対しては心配事を聞いたり、気軽に集える場所でありたいです。



これからどんな活動をしていきたいですか？

引き続き、細く長く続けていきたいと思えます。

市民の皆さんへメッセージ

あまり知られていないけれど、親子で集える場所ですのでぜひ遊びに来て欲しいです。おもちゃ図書館はおもちゃの貸し出しも行っていきます。また、ボランティアも募集しています。

ボランティアに関することは岩倉市社会福祉協議会ボランティアセンターへご相談ください！

おもちゃ図書館を開催しています

今回インタビューを行った「子育て支援サークル さくらんぼ」協力のもと、おもちゃ図書館を開催しています。多くのおもちゃを取り揃えていますので、ぜひお気軽にお越しください。

日時 毎週月曜日 午前10時～正午(祝日、年末年始を除く)

場所 岩倉市ふれあいセンター2階 多目的ホール(和室)

費用 無料 **おもちゃの貸し出し** 個人：一人1点まで 利用期間：2週間以内

その他 駐車場をご利用いただけます。



編集委員 真野美知子 伊藤文 小林喜多男

この広報紙は、岩倉市音読の会あめんぼの協力を得て音声版(CD)を用意しています。利用されたいときは岩倉市社会福祉協議会までお申し出ください。

社会福祉法人岩倉市社会福祉協議会
岩倉市西市町無量寺2番地1岩倉市ふれあいセンター内
TEL (0587) 37-3135
ホームページ <https://www.iwakura-syakyo.jp>
メール i-syakyo@smile.ocn.ne.jp

